

台風に備えたタイムライン（例）

国・気象台

県

市町村

住民

-72h

○台風予報(随時)

○台風情報の収集(随時)

○台風情報の収集(随時)
○住民への呼びかけ(随時)

○台風情報の確認(随時)

-48h

○台風説明会の実施

○台風説明会(庁内)の実施
○県民への呼びかけ
(HP、防災アプリ、メール等)

○防災体制の確認
○避難所の開設準備、防災無線の確認等

○避難所・避難路の確認
○非常持出品の準備、自宅の保全



-24h

【警戒レベル1】
早期注意情報(警報級の可能性有)
強風注意報

○市町村への注意喚起
○防災体制の確認
(マニュアルの確認等)

○避難所の開設



-18h

【警戒レベル2】
大雨・洪水注意報
暴風警報

災害警戒本部の設置

○【警戒レベル3】高齢者等避難
※避難が必要な状況が夜間・早朝の場合は、日没前に避難が完了できるように発令

○要配慮者避難開始
○避難の準備(要配慮者以外)
※危険を感じたら自主的に避難

-12h

【警戒レベル3相当】
大雨警報(土砂災害)
洪水警報

○避難情報の発令に関する助言
○関係機関等との連絡調整等
○情報連絡員の派遣検討
※必要に応じ市町村へ派遣

○【警戒レベル4】避難指示
※市町村の避難情報発令判断基準に基づき、対象区域を適切に絞り発令

○避難開始
※屋外への避難が危険な場合は屋内安全確保

-6h

【警戒レベル4相当】
土砂災害警戒情報
顕著な大雨に関する情報
気象台職員の派遣

○避難情報の発表に関する助言

○【警戒レベル5】緊急安全確保
※災害が切迫している、又は災害が発生している場合、発令

○命を守るための最善の行動を
※これより前の段階で避難を完了しておく

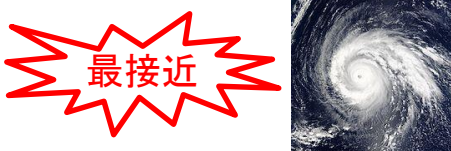
-4h

記録的短時間大雨情報

災害対策本部の設置(知事判断等)
○災害対策本部会議の開催

避難を完了

-0h



○特別警報の市町村への伝達
○避難情報の発令に関する助言

○特別警報の住民への周知
○避難情報の対象範囲の再確認
○防災体制の再確認



○被害状況の把握(随時)
○救助・救命活動等の実施

○被害状況の把握(随時)
○救助・救命活動等の実施

※警報・注意報の発表時期などの時系列については、あくまでも目安であり、実際の状況は異なるものであることに御注意ください。